

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 7 月 5 日(2024.7.5)

【公開番号】特開 2022-190333(P2022-190333A)
【公開日】令和 4 年 12 月 26 日(2022.12.26)
【年通号数】公開公報(特許)2022-238
【出願番号】特願 2021-98607(P2021-98607)
【国際特許分類】

A 63 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 3 2 6 Z

A 63 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 6 月 27 日(2024.6.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機において、
所定の事象を検出するための検出手段と、
前記検出手段からの入力信号に基づき所定の制御を行う第 1 制御手段と、
前記第 1 制御手段からの信号に応じた制御を行う第 2 制御手段と、
第 1 態様と第 2 態様とに変化可能である可動役物と、
前記可動役物に設けられ、発光した第 1 状態と第 2 状態とに発光状態を変化可能である
第 1 発光領域と、
前記可動役物と異なる複数の部位のうちの少なくとも一つに設けられ、発光した第 1 状
態と第 2 状態とに発光状態を変化可能である第 2 発光領域と、
所定の変動演出を実行可能である表示手段と、
を備え、
前記変動演出において、前記表示手段の画面に表示される第 1 画像と、前記第 1 画像が
変化して画面に表示される第 2 画像とに変化可能であり、
前記第 2 画像に変化する前記変動演出が行われるとき、前記第 1 発光領域と前記第 2 発
光領域のうちの少なくとも 1 つとを連係して前記第 2 状態に変化する発光演出が実行可能
であり、
前記第 1 画像から前記第 2 画像に変化するまでの第 1 期間と、前記第 2 画像から前記第
1 画像に変化するまでの第 2 期間との長さが異なり、
前記検出手段は、
遊技媒体を検出するための第 1 検出手段と、
所定の異常を検出するための第 2 検出手段と、を含み、
前記遊技機への電源供給が開始されると前記表示手段に所定画像を表示した後に演出図
柄を表示可能であり、
前記遊技機への電源供給が開始されたときに前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが
非接続状態である場合、異常報知を実行可能であり、
前記遊技機への電源供給中において前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状
態となった場合、異常報知を実行可能であり、

30

40

50

前記遊技機への電源供給中において前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状態となったことに基づく異常報知の実行中に、前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが接続状態となった場合、所定期間にわたって当該異常報知が継続されることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

10

上記課題を解決するため、本発明の遊技機（1）によれば、遊技を行うことが可能な遊技機において、所定の事象（始動入賞、磁気、電波等）を検出するための検出手段（始動口検出スイッチ、磁気検出センサ、電波検出センサ等）と、前記検出手段からの入力信号に基づき所定の制御（大当たり判定、異常判定等）を行う第 1 制御手段（主制御基板 1 1 0）と、前記第 1 制御手段からの信号に応じた制御を行う第 2 制御手段（演出制御基板 1 3 0）と、第 1 態様（待機位置で停止）と第 2 態様（演出動作）とに変化可能である可動役物（可動部材 7 3 , 7 4）と、前記可動役物に設けられ、発光した第 1 状態（演出発光状態）と第 2 状態（例えば消灯）とに発光状態を変化可能である第 1 発光領域（H K 1）と、前記可動役物と異なる複数の部位のうちの少なくとも一つに設けられ、発光した第 1 状態と第 2 状態とに発光状態を変化可能である第 2 発光領域（H K 2）と、所定の変動演出を実行可能である表示手段（画像表示装置 7 0 , 7 1）と、備え、前記変動演出において、前記表示手段の画面に表示される第 1 画像（例えば通常表示の演出図柄 7 0 a など）と、前記第 1 画像が変化して画面に表示される第 2 画像（例えば S V 表示の演出図柄 7 0 a）とに変化可能であり、前記第 2 画像に変化する前記変動演出が行われるとき、前記第 1 発光領域と前記第 2 発光領域のうちの少なくとも一つとを連係して前記第 2 状態に変化する発光演出が実行可能であり、前記第 1 画像から前記第 2 画像に変化するまでの第 1 期間と、前記第 2 画像から前記第 1 画像に変化するまでの第 2 期間との長さが異なっており、前記検出手段は、遊技媒体を検出するための第 1 検出手段（始動口検出スイッチ等）と、所定の異常（磁気異常、電波異常）を検出するための第 2 検出手段（磁気検出センサ、電波検出センサ等）と、を含み、前記遊技機への電源供給が開始されると前記表示手段に所定画像（初期画面）を表示した後に演出図柄を表示可能であり、前記遊技機への電源供給が開始されたときに前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状態（コネクタ抜け、断線等）である場合、異常報知（断線報知、磁気異常報知、電波異常報知等）を実行可能であり、前記遊技機への電源供給中において前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状態（コネクタ抜け、断線等）となった場合、異常報知（磁気異常報知、電波異常報知等）を実行可能であり、前記遊技機への電源供給中において前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状態となったことに基づく異常報知の実行中に、前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが接続状態となった場合、所定期間（3 0 秒経過、電源 OFF まで等）にわたって当該異常報知が継続されることを特徴とする。

20

30

40

50